

平成 26 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 タ カ ラ ト ミ ー  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 富 山 幹 太 郎  
(コード番号 7867 東証第 1 部)

問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 連 結 管 理 本 部 長  
小 島 一 洋  
(電話番号 03-5654-1548)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 25 年 8 月 8 日に公表した通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

平成 26 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 156,000	百万円 5,000	百万円 4,400	百万円 1,800	円 銭 19.12
今回修正予想 (B)	155,000	2,800	3,000	200	2.12
増減額 (B-A)	△1,000	△2,200	△1,400	△1,600	
増減率 (%)	△0.6%	△44.0%	△31.8%	△88.9%	
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 3 月期)	179,042	2,547	2,622	△7,097	△75.40

#### 修正の理由

国内においては、年末年始商戦後半に販売の盛り上がりを見せ、話題のキャラクターやコンテンツと連動した商品展開が奏効するなど、安定的収益基盤作りに向けた取組みが進捗するとともに、欧米については日本とのクロスセリングを促進させ成長シナリオを構築し、アジア地域では事業トライアルによる次世代事業形成を進めるなど、収益の拡大と経営効率化に取り組んでおりますが、海外での商品販売が期待値まで伸びず、売上高は前回予想を若干下回る見込みであります。利益面では、中国事業においては今年度、不採算店舗の閉鎖を進めるなど事業の再構築を進めてまいりましたが、同国内での厳しい販売状況を踏まえ、安定的に収益を確保できるトミカ、プラレール及びポケモン、ディズニー関連商品の販売に注力し、その他商品の販売から撤退することを決定し、今回、在庫評価減や固定資産評価減などを計上することといたしました。ASEANにおいては、同地域の売上高が想定を下回るとともに先行的に費用がかかっており、まだ十分な利益を確保できるまでには至らず、また、欧米においても、投資原資を集中投下しグローバル化促進の最中であり、売上高が期待値までに届かず、マーケティング費用など商品の拡販に向けたコストがかかるなどにより、営業利益、経常利益および当期純利益は前回予想を下回る見込みであります。

なお、配当予想につきましては、今回の業績修正に伴う変更はなく、期末配当として 1 株につき 5 円 (中間配当として 1 株につき 5 円を実施しており、年間配当は 1 株につき 10 円) を予定しております。

#### 【業績等の予想に関する注意事項】

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しており、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上